

四日市コンビナート先進化会議(2019)

部会名:規制合理化部会(規制スマート化)



Rev.5

2020/3/11

テーマ名:

産廃処理スマート化グループ

○: .
★ 県との合意
△:開始 ◎完了

テーマリーダー	部会長
	

参加会社:コンビナート

テーマリーダー:藤原 淳

コスモ石油(株),東邦ガス(株),第一工業製薬(株) グループリーダー:藤原 淳

目標(GOAL): 産廃現地視察情報の共有化

No	名	概内容	リーダー/担当会社	目標	2019 スケジュール										備考						
					5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3	4	5			
1	視察情報共有化検討の体制づくり	視察情報共有化について、環対協と協同体制を作る。 (環対協内で特別部会を作り検討する)	藤原/3社にて検討(環対協の協力を仰ぐ)	環対協での取り組みの了承および特別部会での検討体制の構築 (臨時総会での部会設立承認)		△					◎										
2	視察情報共有の具体策検討	視察チェックリストの作成、 視察省略時の条例担保方法の検討、 環対協内での運用案の検討 (特別部会の設置)	藤原/DKS、コスモ、環対協	チェックリスト案の作成、 条例担保案の作成 環対協内での運用方法を検討し、 環対協役員会の了承を得る。 20年1月の総会にて特別部会設置の承認を得る						△											・特別部会 設置済み ・特別部会 メンバー選 任済み
3	条例適法に向け、行政と折衝	三重県廃棄物・リサイクル課と協議を行い、産廃処理場の情報共有(視察省略)について協議する。	藤原/DKS、コスモ、東邦ガス	三重県より視察情報の共有について了解を貰う															△		産廃スマート化グループとしての取組はここまで
4	視察情報共有化の具体案検討	四日市地域環境対策協議会内の特別部会(産廃情報共有化)にて素案検討	藤原(DKS)/ 環対協特別部会 企業(DKS、 JSR、コスモ石油、味の素)	三重県に提示する案作成															△		
5	視察情報共有化の環対協での体制づくり	廃棄物リサイクル課と合意した内容について、 環対協で実行に移す。	藤原/DKS、コスモ、環対協	新年度から実施出来る様な体制づくり																	環対協としての取組となる 2020年4月以降の取組

必要あれば追加してください。